



平成27年10月26日

各 位

上場会社名 GMB(株)
 代表者 代表取締役会長 松岡 信夫
 (コード番号 7214)
 問合せ先責任者 専務取締役 金本 現一
 (TEL 0745-44-1911)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 34,600	百万円 800	百万円 650	百万円 200	円 銭 38.38
今回修正予想(B)	35,300	440	460	△110	△21.11
増減額(B-A)	700	△360	△190	△310	
増減率(%)	2.0	△45.0	△29.2	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	31,668	1,094	914	340	65.42

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 71,000	百万円 1,850	百万円 1,550	百万円 500	円 銭 95.94
今回修正予想(B)	69,500	900	780	0	0.00
増減額(B-A)	△1,500	△950	△770	△500	
増減率(%)	△2.1	△51.4	△49.7	△100.0	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	64,863	1,599	1,518	364	70.02

修正の理由

売上高につきましては、海外補修用部品市場における厳しい価格競争に加え、後半にかけて韓国および中国など海外の新車用部品を中心に当初予想を下回る見込みであります。販売減少の影響とともに、海外拠点のPersonnel費などの固定費の上昇や、日本における輸入コストの上昇などの為替変動の悪影響もあり、収益面につきましても当初予想を下回る見込みであります。このような厳しい状況に対して、グループ一丸となり、不採算取引の見直しやコスト削減策を一層強化し、安定的な収益を維持できる体制に改善してまいります。同時に新製品の開発と販路拡大に取り組むことで新たな収益源の確保に努めてまいります。

なお、平成28年3月期第2四半期決算短信は、平成27年11月2日に開示する予定であります。

以 上